

第688回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 一般国道403号三条北バイパス工事

…………… 新潟県南蒲原郡田上町羽生田～三条市塚野目

- 一般国道 403 号は、集中する交通のために慢性的な渋滞が発生。また、幅員が狭く歩道未整備区間も多く歩行者や自転車交通にとって非常に危険な道路である。
- 三条地域振興局管内の一般国道 403 号改築事業は、『三条北バイパス』、『小須戸田上バイパス』の2つのバイパス整備からなっている。
- 三条北バイパスは、南蒲原郡田上町羽生田から三条市塚野目までの延長 8.32km を、小須戸田上バイパスは、新潟市秋葉区矢代田から南蒲原郡田上町羽生田までの延長 7.78km（うち、新潟市施工延長 2.75km）を整備。
- 事業効果の早期発現を図るため、まずは暫定 2 車線での整備を進め、令和 5 年度に全線の供用開始予定。現在、道路改良工事を施工中。



2. 万代島にぎわい空間創造事業

…………… 新潟市中央区万代島 2、4 ほか

- 新潟市中央区の万代島地区は、信濃川河口部の新潟港西港区内に位置し、佐渡汽船やコンベンション施設等、漁港区を含む港の交流・にぎわいの中心である。新潟市中心部に近接したウォーターフロントという優れた立地特性を活かし、更なるにぎわい空間の創造に取り組んだ。
- （第 1 期）平成 19 年、本市江南区茗荷谷へ移転した新潟魚市場跡地を活用して、平成 22 年 10 月に市民市場「ピア Bandai」を開設。市が県有地を有償で借り受け、これを民間へ同額で貸与し民設民営で設置する手法で、主に地場産の水産物などを販売。
- （第 2 期）平成 22 年に新潟漁業協同組合が移転。その跡地には広い空間を有するかつての水産物荷捌施設が残されており、この空間を活用しつつ再整備して、みなとまち新潟の新たなにぎわい空間「万代島多目的広場」を平成 30 年に創造した。当時の面影を残した大きなかまぼこ型の屋根が特徴の屋内広場と、屋外広場とで構成されており、「大かま」の愛称で親しまれている。申請者へ有償で貸し付ける専用利用でのイベント・展示会や、屋根のかかった公園のように使っていただく自由利用により、様々な形で多くの市民に利用されている。令和 3 年度より指定管理者制度を導入している。



3. 国道 7 号 栗ノ木道路・紫竹山道路整備事業

…………… 新潟市中央区紫竹山～万代

- 「栗ノ木バイパス」は、新潟市民、あるいは新潟市へ通勤する人の生活に直結する道路群であり、深刻な渋滞が発生することに加え、事故の発生件数も多い。
- 問題解決のため、国土交通省が進める計画が、紫竹山 IC から新潟島の古町地域までを進む道路立体道路を含む道路「万代島ルート」の整備計画をたてた。
- 「万代島ルート」は紫竹山 IC から金比羅通までの区間を立体道路とし、それに並行する生活用の地表道路に上下線をそれぞれ 2 車線、車線にする計画。
- 現在、橋梁下部工や河川付替等の事業を実施している。

